



かながわ湘南西 障福ナビだより

平成 29 年 11 月 30 日 第 92 号

社会福祉法人 常成福社会 丹沢自律生活センター総合相談室

〒259-1302 神奈川県秦野市菩提 1711-2 ☎ 0463-71-5872 Fax 0463-75-3377 e-mail: soudan@jousei.or.jp

平成 29 年度第 2 回湘南西部圏域自立支援協議会 開催報告

10/23 於 平塚保健福祉事務所

本紙第 90 号『第 1 回湘南西部圏域自立支援協議会開催報告』の記事でもお伝えした通り、湘南西部圏域では地域課題を 3 つに整理しました。今回の協議会では、その後の 3 つの課題の取り組み状況を報告いただきました。「緊急時の受け入れ先の確保が難しい」ことについては、圏域内の 2 つの地域の検討内容・取り組み状況、知的障害、精神障害の方の支援機関で対応している中での課題感、圏域外の取り組み事例、病院で把握している情報について共有しました。次回も引き続き、圏域課題について情報を共有していくことにしています。



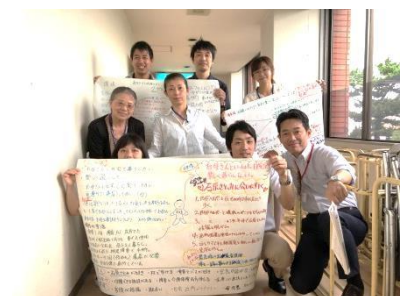
平成 29 年度相談支援従事者初任者研修

9/27~29 於 平塚商工会議所
11/7~9 於 県社会福祉会館

今年度の神奈川県域の相談支援従事者初任者研修は、2 コース合計で 193 名、湘南西部圏域では 34 名の方が受講しました。仕上げとなる最後の 3 日間の演習では、各圏域ナビがファシリテーターとしてその圏域の受講生で構成されたグループを各コース 1 つずつ担当させていただきました。

7 日間の全日程を無事修了した皆さんによると、実は“業務命令で”“とりあえず、行ってきて”と云われ、“大変な仕事だし”“プレッシャーを感じながら”会場に足を運んだのだそうですが、研修を終えてみると、“書類はこんなものって思っていたので（これまでの自分の考えた計画は）つまらない文章になっていた”、“守らなければならないことばかりでご本人はきっと窮屈だったはず”、“ご家族目線で作られていた”、等の反省と共に、“ご本人の言葉を計画に使う意味がやっとわかった”、“その方にとって夢のある計画を作りたい”という頼もしいコメントもいただきました。

研修を修了した皆さんは、いずれ相談支援専門員として従事する方が多いと思われますが、障害のある方のケアマネジメントに関する中核的な概念とも言える、“ご本人の車に乗る”ことについて徹底して議論し、その理解に至った方々が更に増えたことは、間違いなくこの地域の力になるはずであり、大変心強く感じます。研修終了後の感想として、「大変だったけど、面白かった〜」というお話が多かったことが印象的でした。ファシリテーターも一緒にこの仕事の醍醐味を味わえた貴重な 3 日間になりました。



作り上げたケア計画のプレゼンを終え、自然に笑顔こぼれる湘南西部圏域の受講生の皆さん
上：第 1 コース 2 グループ
下：第 2 コース 2 グループ

湘南西部圏域内での研修の共有を開始

湘南西部圏域の課題である、「職員育成のための研修の機会が十分ではない」ことについては、前頁記事で報告した10/23の圏域自立支援協議会において、圏域内4つの地域協議会とその部会等が開催する研修会を、今年度に限って試行的に圏域内で共有していくことになりました。来年度については、今年度の実績を踏まえて検討します。共有の方法は、研修主催者から得た情報を、事務局である当圏域ナビから市町の地域協議会事務局に送り、それぞれの地域で事業所に配信していただくというものです。これにより、圏域内の人の交流もより活発になることが期待されます。これから申し込みが可能な研修会は以下の通りです。湘南西部圏域内の事業所職員の方は奮ってご参加ください。なお、申し込み多数の場合には、開催地域の方が優先となる場合がありますので、ご了承ください。事業所にメール等による案内が届いていない方は、事業所所在地の障害福祉担当課、もしくは、当圏域ナビまでお問い合わせください。

今から間に合う！ 湘南西部圏域の事業所の皆さま向け研修

①「2017年度 第3回相談支援専門員研修会」

主催：平塚市障がい者自立支援協議会・神奈川県リハビリテーション支援センター

日時：2017年12月21日(木) 午後5時～7時 会場：平塚市役所

対象：市内指定特定相談支援事業所の相談支援専門員(資格取得予定者を含む)

内容：事例の紹介も交え、広域を対象とした専門相談機関との連携方法を支援者同士で考えます

定員：40名 / 費用：無料 / 申込期日：2017年12月14日(木)

②「秦野市相談支援事業所等連絡会 事例検討会(GSV)」

主催：秦野市基幹相談支援センター

日時：2017年12月20日(水) 午後3時～5時 / 会場：秦野市保健福祉センター

対象：相談支援専門員、サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者 / 費用：無料



③「精神障がいのある方のご自宅や地域での生活支援を考える連絡会」

テーマ：「精神障害のある方の食生活について」 / 講師：国府台病院 認定管理栄養士 阿部裕二氏

主催：平塚市障がい者自立支援協議会 精神分科会

日時：2018年1月20日(土) 午後1時半～3時半 会場：平塚勤労会館

対象：精神保健福祉に関する諸機関のスタッフ(湘南西部圏域の居宅介護事業所、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、精神科病院、地域活動支援センター、相談支援事業所、行政他)

費用：無料 / 申込期日：2018年1月10日(水)

注1 全て事前申し込み制です。申し込み方法は、それぞれ異なりますので、湘南西部圏域市町の地域協議会事務局から届いた案内を参照してください。事業所に案内が届いていない方は、事業所所在地の障害福祉担当課、もしくは、当圏域ナビまでお問い合わせください。

注2 研修②、③の案内はこれからの配信となります。ご興味のある方は、日程を押さえて案内メール等の到着をお待ちください。ご不明な点は、当圏域ナビまでお問い合わせください。

【あとがき】「三大流星群」って聞いたことがありますか？1月の「しぶんぎ座流星群」、8月の「ペルセウス座流星群」、そして12月の「ふたご座流星群」を指します。今年のふたご座流星群の活動は13日(月)の深夜数時間が最も観測に適しており、条件が揃えば、1時間あたり40個程度の流星の観測が期待できるそうです。寒さ対策をしっかりと、天体ショーを楽しみたいですね。(来年1月しぶんぎ座流星群は月の影響で期待薄のようです。)